



●市民福祉委員会では

委員会は5人の委員で市民福祉に関する事務を所管しており、1月は市民課窓口の混雑対策について。4月は地域包括ケアシステムの現状と課題について。7月は発達支援センターの現状と課題について。10月は三原市・尾道市で子どもの居場所について調査をおこない委員会として意見を添え提案をおこないました。



●調査を行った三原市児童館「ラフラフ」

●宗像事務組合福津市選出議員として

宗像市・福津市からそれぞれ8名計16名の議員が選出され、水道・消防・急患センター・し尿処理場を広域事業として取り組んでおり、両市の議員が事業の予算執行が適正に進められているかチェックをおこなっています。

●福津市議会選出の監査委員として

年度ごとの一般会計・特別会計・下水道会計の決算審査や毎月の予算の執行状況など定例監査、住民監査請求などの業務に携わっています。9月の議会日より決算報告をしています。今後、新設校の建設費等は計画当初から現在までに約14億3600万円、総事業費の約20%が執行されており今後さらに多額の支出が想定されます。昨今の建設資材や人件費等の高騰を考えると一般財源の確保や歳出の見直しが喫緊の課題といえます。

*下記のURLで新設校計画が確認いただけます。
new_school_basic_design_summary.pdf

えのもと

NEWS 後援会報 No.58

2025年1月発行（後援会討議資料）
発行責任者：佐藤 章

一般質問の録画配信を
こちらのQRコード
から閲覧で
きます

12月議会定例会は
 ●障害児支援事業費等を含む、総額約1億1060万円の補正予算案、4つの学童保育所の指定管理候補者案が提出され、全て可決されました。しかし、神興東小・上西郷小の指定管理者が決まっておらず対応が急がれます。
 ●12月11日に臨時定例会が招集され、一般職の給与・期末手当と議員の報酬・費用弁償・期末手当と特別職員の給与等の引き上げの条例改正案が提出され可決されましたが、議員と特別職の引き上げ案には反対としました。
事業の「ふりかえり」って何!?
 夕陽館の運営事業者が決まった津屋崎地区の活性化の取り組み。計画の変更が続く東福岡駅周辺地区の再生事業は…(中面へ続く)
 中面へ続きます。

榎本博後援会まちづくり研究会福津
 〒811-3221 福津市若木台2丁目18-5
 Tel 090-9720-3205・Fax 0940-43-3647

パソコン等で録画配信など、閲覧する場合は—
 Webで検索 **榎本博後援会**
<http://www17.plala.or.jp/chiiki/>
 E-mail: eno5757@agate.plala.or.jp

榎本議員は
 2010年に議
 員力検定に
 合格。

